

千葉市立宮崎小学校 令和7年度 学校経営方針

新学習指導要領で育成を目指す資質・能力

- 1 知識・理解「何を理解しているか」「何ができるか」
- 2 思考力・判断力・表現力等「理解していること・できることをどう使うか」
- 3 学びに向かう力・人間性等「どのように社会・世界とかわかり、より良い人生を送るか」

市の目指す子どもの姿：夢と思いやりの心を持ち、未来を拓く子ども
市の教育目標：自ら考え、自ら学び、自ら行動できる力をはぐくむ

○地域の願い

- ・地域のことをもっと知ってほしい（コロナの影響）
- ・地域を大切にしてほしい
- ・地域に積極的に関わってほしい

《子供の実態》

- ・学校を楽しいと感じ、人間関係の調和や規範意識の向上に努力できる。
- ・安定した家庭に育ち、学力も高く、健康体力の維持・向上に努力できる。

＊学校評価、学力検査等の考察より

○保護者の願い

- ・楽しく学校に通ってほしい
- ・進んで学習をしてほしい
- ・仲良く生活してほしい
- ・進んで自分の考えを話してほしい

《学校教育目標》

よく感じ よく学び よく伸びる

子どもも教師もワクワクし、一人一人が輝く学校を目指して

【めざす学校】

笑顔あふれる楽しい学校
心豊かに学び合える学校
持てる力が伸ばせる学校
家庭・地域が連携する学校

【めざす子供】

**主体的に学び、達成感を感じられる子
相手の立場で考え、認め、協働できる子
発想力と感性にあふれ、未来を拓ける子**
(困難を乗り越えるために必要な資質能力の育成)

【めざす教師】

子供を愛し支えられる教師
研修に励み授業を磨く教師
だれからも信頼される教師
相手の気持ちに寄り添う教師

【教育方針】

夢と豊かな心を持ち、主体的に学び、高めあう子供の育成
～児童一人一人を大切にしたい学校・学年・学級経営～

【重点】

「確かな学力の育成」

- 達成感を味わえる「わかる授業」の充実
- 主体的・協働的な学び
(学力アクションプラン・校内研究の柱)
- 思考力・判断力・表現力等を育むための言語活動の充実
- 見通しをもった観察・実験による理数教育の充実
- 外国語教育の充実
- 読書指導の充実
(電子書籍を家庭でも活用)

「豊かな心の育成」

- いじめのない学校（学級・学年）づくり
- 多面的、多角的に考える道徳教育の充実
- 生徒指導・教育相談・特別支援教育の充実
（ステップ・アップとの連携）
- 目的にあった体験学習
- キャリア教育、SDG s 教育の推進
- 地域との交流活動の充実
- 特別活動の工夫改善

「健やかな体の育成」

- 体育科における課題解決学習の継承
- 体力づくり活動の工夫
- 健康、衛生等に関する保健指導の充実と家庭との連携・協力
(けがの減少・防止)
- 効率的・効果的な食育指導
- 交通安全や防災・防犯等の安全教育の推進
- (学校生活を日常生活に生かす)